令和７年度採用　高等学校　農業

教科（科目）	受験番号
農業	

１　農業の各分野に関する次の（１）～（２０）の問いに答えよ。

（１）学校農業クラブ及びその活動の説明について**適切でないもの**を，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１１。

①	農業を学ぶ高校では，学校内に活動の基本単位となる学校農業クラブが組織されている。これを単位学校農業クラブという。
②	海外にもアメリカ合衆国（ＦＦＡ），韓国（ＦＦＫ），タイ（ＦＦＴ）など農業を学ぶ生徒の組織があり，日本学校農業クラブ連盟（ＦＦＪ）を通じて交流が行われている。
③	ＦＦＪ検定は，３級・２級・１級に区分され，２級以上では学科試験だけでなく，実技試験も行われる。
④	学校農業クラブの目標は，さまざまな活動を通じて科学性・社会性・指導性を高めていくことである。
⑤	農業鑑定競技会とは，農業に関する専門科目の学習や学校農業クラブ活動で学んだ知識・技術の定着の度合いを競う競技会である。

（２）作物の栄養繁殖の説明について**適切でないもの**を，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１２。

①	ユリの球根が自然に繁殖するように，栄養器官である根・茎・葉から繁殖することをいう。
②	両親の遺伝子が有性生殖によって混じり合うため，両親の両方から子孫の形態や性質を受けつぐことになる。
③	遺伝的に親とまったく同じ性質をもつクローンとよばれる作物を得ることができる。
④	さし木やさし芽，つぎ木のように栄養器官の一部から人工的に繁殖させることもある。
⑤	種子繁殖や種子からの栽培が行われていないサツマイモやジャガイモなどの作物では一般的な増殖法である。

2025 kyosai-guild.jp

（３）化学的方法による水質調査の説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１３。

①	水のにごりの程度は，透視度計に少しずつ水を入れながら，上からのぞいて底の二重十字がみえなくなったときの水深で表す。
②	ｐＨは，溶液の酸性･アルカリ性の強さを示す尺度で，酸素イオン濃度を使い，０～１４までの数字で表す。
③	ＤＯは，水に溶けている酸素のことをいい，有機物が多い汚れた水では，値が大きくなる。
④	ＣＯＤは，水中の有機物を化学的に酸化・分解するために必要な酸素量をいい，有機物が多い汚れた水では，値が小さくなる。
⑤	ＢＯＤは，好気性微生物が水中の有機物を分解するときに消費する酸素量をいい，有機物が多い汚れた水では，値が小さくなる。

（４）図のＡ～Ｅの豚肉の部位の名称の組合せとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１４。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ
①	ばら	かたロース	うで	ロース	ヒレ
②	ばら	うで	かたロース	ヒレ	ロース
③	ばら	うで	かたロース	ロース	ヒレ
④	ロース	うで	ばら	ヒレ	かたロース
⑤	ロース	かたロース	うで	ばら	ヒレ

2025 kyosai-guild.jp

（５）気象要素とその測定の説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１５。

①	養水分が十分に供給される条件では，作物の生産量は，生育期間における日照時間の積算値に比例する。
②	日本の日照時間は２２００～２５００時間とされていて，世界平均の約１５００時間よりも長い。
③	風速は，地上約１０ｍの高さにおける１０分間の瞬間風速を表し，０.２５秒ごとに更新される３秒平均を平均風速という。
④	湿度の指標のうち，相対湿度は，空気中に含まれている水蒸気の密度であり，空気１m^3 あたりに含まれている重量（g）で表す。
⑤	平均気温から作物ごとに知られている生育限界温度を引いた値の積算値を有効積算温度といい，作物の生育状況の目安に用いる。

（６）果樹の施肥の説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１６。

①	元肥は，新梢の成長や開花・結実にも役立つように，５～９月の期間に与えるが，カンキツ類は，施肥にともなう断根の障害が少ない３～４月に施用する。
②	窒素は，土壌を移動しにくいので全量を元肥として施用し，リン酸は移動・流亡しやすいので，分肥する。
③	元肥は，成木では根の分布している範囲の樹冠下全体に施す全層施肥を，幼木や若木では全園に有機物とともに土壌中にすき込む表層施肥を行う。
④	追肥は，目的により，春肥（芽出し肥・枝肥・葉肥）・夏肥（実肥・玉肥）・秋肥（礼肥）などに区別され，緩効性肥料が施用される。
⑤	葉面散布は，何らかの原因で一時的に養分不足の症状が現れたときなどに，応急的な追肥として行うため，効果は一時的である。

2025 kyosai-guild.jp

（７）一・二年草の草花の説明について**適切でないもの**を，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１７。

①	トルコギキョウは，リンドウ科で，日もちがよいので夏の切り花としての人気が高い。種子が小さく苗の初期生育が遅いので，育苗に技術を要する。
②	ストックは，アブラナ科で，花色が豊富で独特の芳香があり，定植後の栽培期間が短く，無加温で栽培できるので生産費があまりかからない。
③	アスターは，マメ科で，エンドウに似た草姿の秋まき一年草であり，連作障害が出やすく，仕立てに手間がかかるため，大面積を経営しにくい。
④	ヒマワリは，キク科で，栽培が簡単で夏花壇の代表的な草花として多く栽培される。無花粉性品種が作出されてから切り花としての需要が進んだ。
⑤	デルフィニウムは，キンポウゲ科で，青い花の代表のひとつとして定着した。エラータム系，シネンシス系，ベラドンナ系の品種がある。

（８）乳牛の繁殖の説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１８。

①	エストロゲンは，妊娠が成立した場合，黄体が妊娠黄体となって分泌するもので，黄体ホルモンともいう。
②	発情同期化は，発情が不明確なウシや複数頭のウシに同時に授精を行う場合，ホルモン剤を投与して，発情の時期を調節することをいう。
③	マウンティングは，スタンディングされた発情牛が逃げ出さずにその場に佇立し，スタンディングを受け入れる行動である。
④	受精卵移植は，レシピエント牛から優秀な能力をもつ着床前の受精卵を数多く採取し，ほかのドナー牛の生殖器に移植して産子を得る技術である。
⑤	ノンリターン法は，授精後４０～５０日に直腸に手を入れて，胎膜のなかに胎水があるかどうかを触診して妊娠を確認する方法である。

2025 kyosai-guild.jp

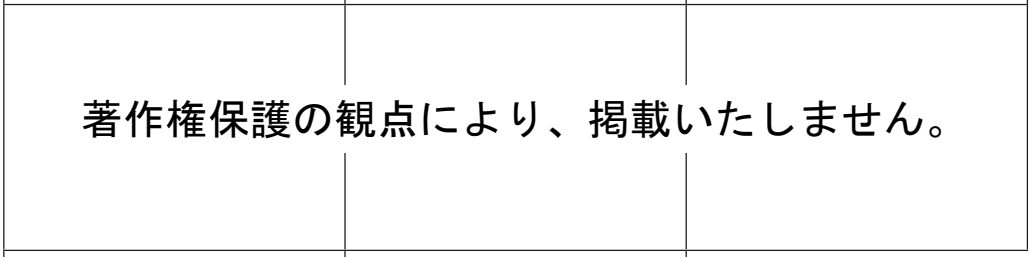
（９）次の表は，令和４年畜産統計（農林水産省，令和５年５月発行）に掲載された令和４年２月１日現在の乳用牛，肉用牛，豚，採卵鶏及びブロイラーの飼育戸数の上位５位の県を抜粋したものである。家畜名Ａ～Ｅの名称の組合せとして最も適切なものを，下の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１９。

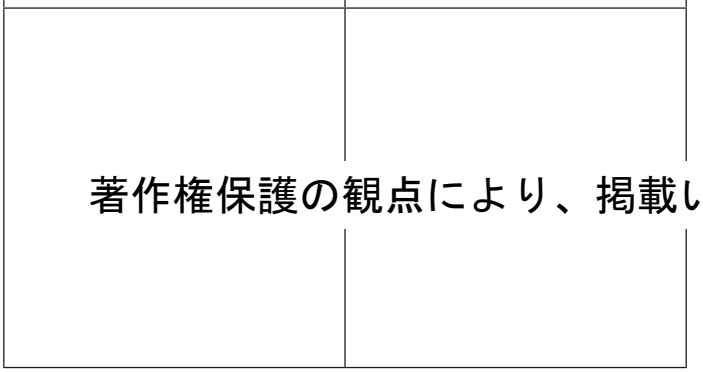
著作権保護の観点により、掲載いたしません。

	A	B	C	D	E
①	乳用牛	肉用牛	豚	ブロイラー	採卵鶏
②	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
③	肉用牛	ブロイラー	乳用牛	豚	採卵鶏
④	肉用牛	乳用牛	豚	ブロイラー	採卵鶏
⑤	肉用牛	乳用牛	ブロイラー	採卵鶏	豚

2025 kyosai-guild.jp

（１０）図のＡ～Ｅの食品化学実験器具の名称の組合せとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２０。

A	B	C
		

D	E
	

	A	B	C	D	E
①	ブフナー ろうと	秤量びん	ナス型 フラスコ	リービッヒ 冷却器	モール型 ビュレット
②	ブフナー ろうと	秤量皿	分解 フラスコ	蛇管冷却器	ガイスラー型 ビュレット
③	ガラス フィルター	秤量びん	分解 フラスコ	リービッヒ 冷却器	ガイスラー型 ビュレット
④	ガラス フィルター	秤量皿	ナス型 フラスコ	リービッヒ 冷却器	ガイスラー型 ビュレット
⑤	ガラス フィルター	秤量びん	ナス型 フラスコ	蛇管冷却器	モール型 ビュレット

2025 kyosai-guild.jp

（１１）イネの説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２１。

①	アフリカイネとアジアイネとがあり，そのうちアジアイネは，日本型，インド型，タイ型の３種類に分けられる。
②	成長するにつれ，たね籾から伸びた主稈という茎から，分げつという新しい茎が出て，葉や根も増えていく。
③	発芽の最適温度は，１０～１２℃で，茎・葉の成長や穂の発育には気温２５℃以上，出穂後は３８～４０℃くらいである。
④	根には，幼根が伸長した冠根と，地下にある茎の節から発生する主根があり，主根は分枝根とよばれる細い根を数多く出す。
⑤	葉には完全葉と不完全葉があり，第２葉以降は完全葉で，葉耳と葉舌からなり，その境目に葉身と葉鞘をもつ。

（１２）改良木材の説明について，**適切でないもの**を，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２２。

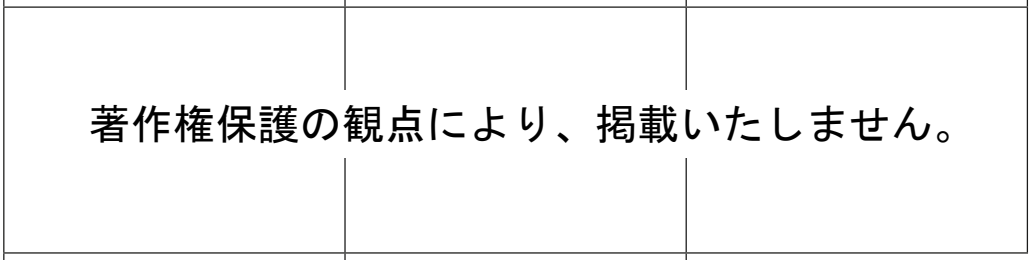
①	合板は，単板（ベニヤ）の繊維方向を交互に直交させて，奇数枚を接着剤ではり合わせたものである。
②	集成材は，ラミナともいうひき板または小角材の繊維方向を互いに平行にして長さ，厚さ，幅の方向に接着したものである。
③	ＣＬＴは，単板（ベニヤ）の繊維方向をほぼ平行にして積層接着したものである。
④	パーティクルボードは，木材その他の植物繊維質の小片に合成樹脂接着剤を塗布し，熱圧成形した板状の製品である。
⑤	ファイバーボードは，木質繊維を主な原料として成形した板状の製品の総称である。

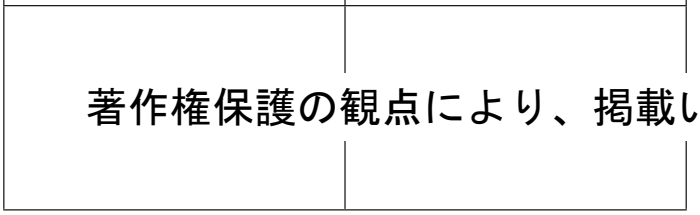
2025 kyosai-guild.jp

（１３）土工で用いる掘削・運搬機械の説明について，**適切でないもの**を，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２３。

①	ブルドーザは，土砂の掘削・運搬・盛土・敷ならし・埋戻し・開墾・伐開など建設工事には欠かせない機械である。
②	スクレーパは，土を浅くすき取って，広い範囲の盛土・敷ならしを行うのに適し，大規模な土工工事で使用されている。
③	トラクタショベルは，ローダともよばれ，ブルドーザなどで集め，ほぐされた土砂の積込み専用機である。
④	ドラグショベルは，バックホウともよばれ，一般に耕起・砕土・均平・鎮圧に適しており，特に作業基面より高いところの掘削に用いる。
⑤	ダンプトラックのうち，車両総重量が２０ｔを超えるものを重ダンプトラックといい，一般道路を普通の条件で走ることができない。

（１４）図のＡ～Ｅの造園施工に使用する工具類の名称の組合せとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２４。

A	B	C
		

D	E
	

	A	B	C	D	E
①	こうがい板	くり針	地ゴテ	掛矢	ダブルスコップ
②	こうがい板	くり針	目地ゴテ	コヤスケ	エンピ
③	こうがい板	コノキリ	地ゴテ	掛矢	ダブルスコップ
④	セットウ	くり針	目地ゴテ	コヤスケ	エンピ
⑤	セットウ	コノキリ	目地ゴテ	掛矢	エンピ

2025 kyosai-guild.jp

（１５）青果物の流通の説明について適切なものを，次の①～⑤の中から**全て**選べ。解答番号は２５。

①	指定野菜は，野菜生産出荷安定法により定められた，全国的に流通し，消費量が多い重要な野菜１４品目のことである。
②	転送は，出荷が集中する大都市の大きな卸売市場から，十分な集荷が困難な地方の卸売市場に青果物が送られることをいう。
③	先取りは，荷物が産地を出発したときに，現物なしに情報だけでせりを行う方法である。
④	代替輸入は，国内の企業が，資本や技術を供与して，日本向けに一定水準以上の野菜などをつくり，日本に輸入することをいう。
⑤	青果物生産の周年化を可能にした背景として，気候条件を生かした産地リレー，鮮度保持技術の進歩などがあげられる。

（１６）育成・管理用の農業機械の説明について最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２６。

①	ブロードキャスタは，堆肥の運搬と散布に使われる作業機で，けん引式と自走式とがある。
②	ライムソーワは，粒状肥料の散布に最もよく用いられ，スピンナ式とスパウト式とがある。
③	スラリースプレッダは，粉末肥料の散布に最もよく用いられ，けん引式と直装式とがある。
④	グレーンドリルは，ムギ類，ダイズ，ソバや水稲の乾田直播などに使用されるすじまき機である。
⑤	マニュアスプレッダは，家畜の尿や液体化学肥料などの散布によく用いられ，ブローワで液体肥料を散布する機種が多い。

2025 kyosai-guild.jp

（１７）３００倍の薬液を６０Ｌ（リットル）作るときに必要な試薬量を計算した場合，値として最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２７。

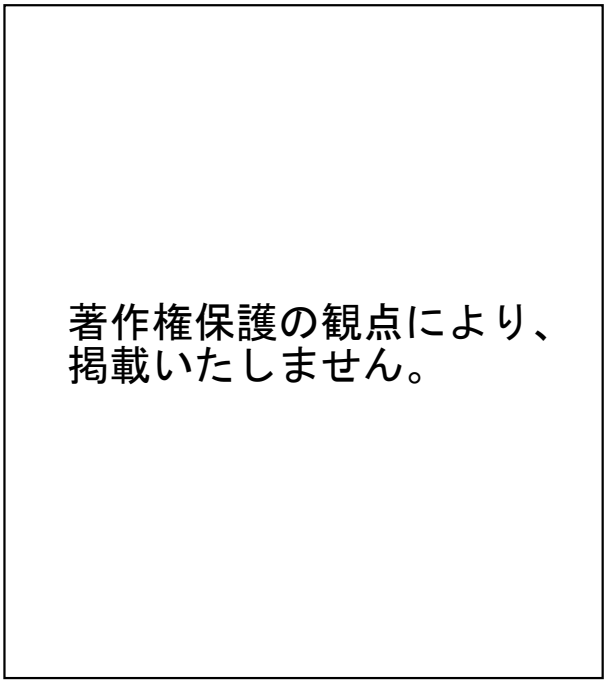
①	２０mL
②	５０mL
③	２００mL
④	５００mL
⑤	5L

（１８）土壌及び土壌環境の説明について適切なものを，次の①～⑤の中から**全て**選べ。解答番号は２８。

①	スメクタイトやバーミキュライトなどのように，１層のケイ素薄層と１層のアルミニウム薄層が結合して結晶構造をつくっている粘土鉱物を１：１型粘土鉱物という。
②	土壌生物の菌根菌は，植物の根に共生して菌根という構造をつくり，菌糸から吸収した養分や水分を寄主に提供するかわりに，寄主から光合成産物を得ている。
③	河川で運ばれた土砂が堆積してできた低地土のうち，火山灰の影響を受けていないものを水田として利用すると，リン酸の天然供給が高く，高い生産性を示す。
④	ｐＦ値は，土と水が結びつく強さを表す指標であり，テンシオメータを使って測定するが，どのような種類の土壌でもｐＦ値は圃場容水量で０，最大容水量で１．８前後となる。
⑤	火山灰に由来する土壌の多くは，アロフェンという粘土鉱物を多量に含む。アロフェンに含まれるアルミニウムがリン酸と強く結合し，不溶化させることをリン酸の固定という。

2025 kyosai-guild.jp

（１９） 次の表は，「令和４年度　食料・農業・農村白書」（令和５年５月２６日公表）に掲載された我が国と諸外国の食料自給率について，供給熱量ベースと生産額ベースで示したものである。国名Ａ～Ｆの組合せとして最も適切なものを，下の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２９。



	A	B	C	D	E	F
①	カナダ	オーストラリア	アメリカ	イタリア	スイス	日本
②	アメリカ	カナダ	オーストラリア	イタリア	日本	スイス
③	アメリカ	オーストラリア	カナダ	スイス	イタリア	日本
④	カナダ	アメリカ	オーストラリア	日本	スイス	イタリア
⑤	オーストラリア	カナダ	アメリカ	スイス	日本	イタリア

2025 kyosai-guild.jp

（２０）高等学校学習指導要領（平成３０年告示）解説における教科「農業」の内容について適切なものを，次の①～⑤の中から**全て**選べ。解答番号は３０。

①	「課題研究」は，農業科における原則履修科目である。各科目でプロジェクト学習の意義や実践について明確に位置付けていることから，この科目は農業学習の集大成として，専門的な知識と技術を関連付け，その深化・総合化を図るための科目に位置付けている。
②	「農業と情報」は，進展する産業社会の情報化を見通し，農業の先進技術や革新技術を題材とした探究的な学習を通し，収集した情報と情報手段を適切かつ効果的に活用できるような学習内容としている。
③	「食品微生物」は，食品と微生物の関連性及び微生物の利用と制御について学習する科目に位置付け，ＨＡＣＣＰなどにおける微生物検査についても学習内容に含んでいる。
④	「測量」は，国土保全や環境創造に関する分野に属する科目に位置付け，測量及び地理空間情報を，持続可能な農林業及び農村の発展，国土保全や環境創造の視点で捉えて活用することを重要としている。
⑤	経営感覚の醸成と商品開発などへつなげるために，「農業経営」，「食品流通」でマーケティングに関する学習内容を充実しており，生産系の科目である「作物」，「野菜」，「果樹」，「草花」，「畜産」などにおいて，起業や六次産業化に関わる内容を扱うこととしている。

2025 kyosai-guild.jp

令和７年度採用　岐阜県公立学校教員採用選考試験
第１次選考試験　高等学校　農業

解答番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	③	②	①	③	⑤	⑤	③	②	④	①

解答番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
正解	②	③	④	①	① ②⑤	④	③	② ③⑤	①	①② ③④⑤

2025 kyosai-guild.jp